

## 日本 EMDR 学会第 9 回学術大会、及び

### 「境界性人格障害と EMDR」ワークショップ(継続研修)のご案内

#### 第 1 号通信 (演題募集)

初冬の候、みなさまにはご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来年 6 月に第 9 回目の学術大会を開催いたします。大会テーマ「EMDR：明日への挑戦」のもと、午前に一般演題を、午後に、教育講演、発達障害に関するシンポジウム、Dolores Mosquera (ドローレス・モスケーラ) 先生による「自己愛性人格障害と EMDR」の特別講演を予定しています。

翌日からの 2 日間は Dolores Mosquera (ドローレス・モスケーラ) 先生による「境界性人格障害と EMDR」ワークショップを行います。



Dolores Mosquera 先生 (Castilla y Leon 心理学公立大学臨床心理学修士、トラウマ・人格障害研究所所長、EMDR Europe コンサルタント、ファシリテーター) は、重篤なトラウマ関連のケースへの EMDR 適用を多数行っています。思春期矯正施設での加害者プログラムへも協力しています。オランダで感覚運動心理療法レベル 2 修了、心身医学と健康心理学の専門家です。人格障害、複雑性トラウマ、解離の著書が多数あり、ESTSS (ヨーロッパトラウマティックストレス学会) 理事、ESTD ニュースレターの編集委員を務めています。

**日時：**2014 年 6 月 6 日 (金) 学術大会 (一般演題、教育講演、シンポジウム、特別講演)、懇親会  
6 月 7～8 日 (土・日) ワークショップ「境界性人格障害と EMDR」  
3 日間とも午前 9 時～17 時 (初日、2 日目は受付 8:30、開始 9:00)

**場所：**ラッセホール 〒650-0004 神戸市中央区中山手通 4-10-8  
(JR・阪神線「元町」駅から徒歩 8 分、神戸市営地下鉄「県庁前駅」下車、徒歩 5 分)  
<http://www.lassehall.com/access/>注：宿泊はご自身で手配下さい。

**特別講師：**Dolores Mosquera 先生

**通訳：**大澤智子 (兵庫県こころのケアセンター)、菊池安希子 (国立精神・神経医療研究センター)

**参加費：**学会のみ 8,000 円、WS のみ 32,000 円 (3 日間通して 38,000 円)

**受講資格：**日本 EMDR 学会会員 (初日の学術大会のみ、非会員枠 (参加費 9,000 円)、非会員学生枠 (参加費 5,000 円) を設定します。)

**定員：**130 名 注：ワークショップは臨床心理士、日本精神神経学会の継続研修としてポイント申請の予定です。

#### 学術大会演題募集

一般演題を募集します。発表時間は口演 30、60 分、ポスターの 3 コースを予定しています。テーマは EMDR の臨床、研究に関するもの。氏名 (連名発表者も含む)、所属、タイトル、希望コース、抄録 (600 字)、キーワード (3 つまで) を 2014 年 1 月 24 日 (金) までに Mail にて下記の事務局までお送り下さい。審査の上、こちらから発表の可否、発表方法等ご連絡を差し上げます。都合でお申し込み通りの発表形式にならない場合もございます。ご了承下さい。

#### 今後の予定

第 2 号通信を 2014 年 3 月上旬頃にお届けする予定です。具体的なプログラム内容をお届けします。参加申込みを 2 号通信到着以降、5 月 15 日 (木) まで受け付けます。申込み方法は第 2 号通信をご参照下さい。

#### 【問い合わせ先】

〒673-1494 兵庫県加東市下久米 942-1 兵庫教育大学 発達心理臨床研究センター 市井研究室  
日本 EMDR 学会事務局 Tel & Fax: 0795-44-2278 e-mail: info@emdr.jp